

令和元年度 決算 報告

令和元年度における一般会計決算は、歳入が前年度比8・2%減の139億3,344万円、歳出が前年度比8・6%減の130億6,782万3千円、歳入歳出の差引額が前年度比2・7%減の8億6,561万7千円の黒字となりました。また、町債の残高は、前年度比4・9%減の12億7,745万3千円、基金の残高は、前年度比1・0%減の88億4,427万3千円となっています。

自治体財政の健全化を示す健全化判断比率は昨年に引き続き改善されています。しかし、地方交付税や人口減による税収の減少に加え、高齢化の進行などによる社会保障費の増加や、公共施設などの老朽化による更新・修繕の費用の増大など、町の財政状況は非常に厳しくなりました。事業の統廃合や効率化など、徹底した行財政改革に引き続き取り組ましますので、町民の皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

▶ 主な財政指標の状況

財政力指数は平成30年度と変わりませんが、経常収支比率は0.9ポイント悪化しました。また、財政の健全化などを判断する指標について、実質公債費比率は平成30年度と比較して0.5ポイント改善し、将来負担比率は負債に充てることができる財源が負担額を上回ったため、平成30年度に引き続きマイナス数値となりました。

指 標 項 目		令和元年度	平成30年度
財政力指数…地方公共団体の財政力を示す指標。高いほど財源に余裕がある。 ※県内43市町村中、高い方から14番目（町村1番目）		0.36	0.36
経常収支比率…経常的に支出される経費に、経常的に収入される一般財源がどの程度充当されているかの割合。比率が低いほどお金の使い道に自由度があるとされている。 ※県内43市町村中、良い方から20番目（町村16番目）		92.3	91.4
健全化判断比率	実質赤字比率…一般会計などの赤字の程度を指標化し、財政の悪化の度合いを示すもの。	—	—
	連結実質赤字比率…全ての会計の赤字と黒字を合算して、地方公共団体全体としての赤字の程度を指標化し、地方公共団体全体としての財政の悪化の度合いを示すもの。	—	—
	実質公債費比率…地方債などの借入金等の返済額が町税や地方交付税などの標準的な収入に対してどれくらいの割合になるかを指標化し、3か年分を平均したもの。 ※県内43市町村中、良い方から2番目（町村1番目）	4.2	4.7
	将来負担比率…借入金や将来支払っていく可能性がある負担などの割合が、町税や地方交付税などの標準的な収入に対してどれくらいの割合になるかを指標化したもの。	—	—

▶ 特別会計決算 特定の収入がある特定の目的のための会計です

区 分	歳入（収入）総額	歳出（支出）総額	差 引 額
国民健康保険事業	32億4,301万8千円	30億2,988万3千円	2億1,313万5千円
後期高齢者医療	3億3,084万1千円	3億2,930万7千円	153万4千円
介護保険事業	34億56万4千円	32億2,798万4千円	1億7,258万円
農業集落排水事業	5,563万6千円	5,097万円	466万6千円

▶ 水道事業会計決算 いただいた水道料金を主な財源として、独立した会計で運営しています

令和元年度の決算は、22万6千円の当年度純利益となりました。水道事業は、給水人口の減少に伴い、料金収入が減少したことで厳しい経営状況になりつつありますが、さらなる安定したサービスを提供するため効率的な運営に努めます。

■収益的収支（経常的な運営経費）

収入 4億142万7千円

水道料金 328,861千円	その他 72,566千円
-------------------	-----------------

支出 4億120万1千円

減価償却費 201,522千円	営業費用等 122,735千円	借入金利息 18,268千円	職員給与 58,450千円
--------------------	--------------------	-------------------	------------------

■資本的収支（水道施設整備など投資的経費）

収入 3,292万8千円

負担金 28,928千円	補助金 4,000千円	損益勘定留保資金 153,222千円
-----------------	----------------	-----------------------

支出 1億8,615万円

建設改良費 107,587千円	借入金償還金 78,563千円
--------------------	--------------------

※不足分は、損益勘定留保資金（減価償却費などの現金支出を伴わない経費を蓄積した資金）で補てんしました

歳入歳出差引額

8億6,561万7千円の黒字

町民1人あたりに換算すると

※令和2年1月1日現在の
住基人口21,002人による

使ったお金 62万2千円 町税負担額 12万4千円

一般会計 歳入

歳入総額 139億3,344万円

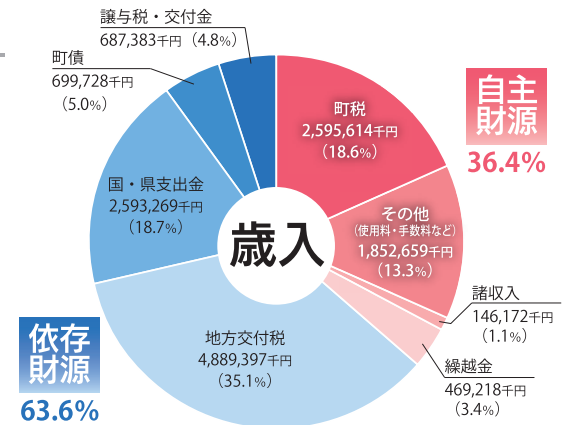
自主財源…自治体が自主的に収入する財源

依存財源…国や他の公共団体などから交付される財源

地方交付税…全ての自治体が一定水準の行政サービスを提供できるよう国税の一定割合が交付されるお金

町 債…財源の不足を補い、年度間の財源調整を行って負担を平準化するために借り入れるお金

譲 与 税…国税として徴収した特定の税目収入の全額の一部を、一定の基準で地方公共団体に譲与するもの



一般会計 歳出

歳出総額 130億6,782万3千円

民生費…医療、福祉、保険などの社会保障

総務費…総務企画、税務、戸籍、統計監査など

教育費…小中学校、幼稚園、公民館、図書館、生涯学習推進

公債費…過去に借り入れた借金の返済

土木費…道路、河川、公園、住宅などの整備

農林水産業費…農林業、水産業、畜産業の振興

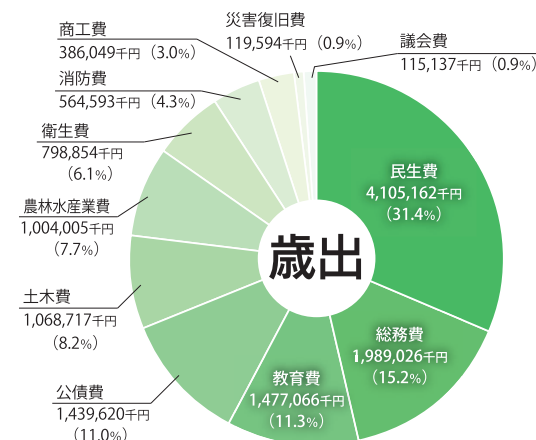
衛生費…保健衛生、ごみや環境対策など

消防費…消防・救急業務、災害対策など

商工費…商工業や観光振興

災害復旧費…災害によって生じた被害の復旧

議会費…議会運営



○令和元年度決算 地方消費税交付金のうち社会保障財源分の充当項目

(単位：千円)

費 目	事業内容	事業費	財源内訳					備 考
			国県支出金	地方債	その他	交付金	一般財源	
3. 1. 2	老人保護措置費（養護老人ホーム措置費）	148, 105			38, 057	66, 461	43, 587	事務費，人件費は除く
3. 1. 2	食の自立支援事業費	22, 400				13, 528	8, 872	〃
3. 2. 3	特別保育事業費（障害児保育対策業務）	14, 778				8, 925	5, 853	〃
4. 1. 2	すくすく健診・相談事業費（不妊治療費助成）	1, 375				831	544	〃
4. 1. 4	予防接種事業費（医薬材料費，業務委託料，接種補助）	55, 726				33, 655	22, 071	〃
4. 1. 5	医療費助成事業費（子ども・未熟児）	68, 985	9, 387		6, 608	32, 002	20, 988	〃
4. 1. 6	がん検診推進事業費（健康診断業務）	13, 351	41			8, 038	5, 272	〃
合計		324, 720	9, 428	0	44, 665	163, 440	107, 187	

【令和元年度決算額】

令和元年度地方消費税交付金 403, 401千円のうち
社会保障財源分 163, 440千円 (40. 5%)
 従来分 239, 961千円 (59. 5%)

【平成30年度決算額】

平成30年度地方消費税交付金 428, 346千円のうち
 社会保障財源分 173, 542千円 (40. 5%)
 従来分 254, 804千円 (59. 5%)

【参考】

平成26年1月24日付け総税都第2号，総務省自治税務局都道府県税課長通知「引上げ分に係る地方消費税収の使途の明確化について」により，平成26年度の地方消費税収の12分の2に相当する額を「社会保障施策に要する経費」に充てるとされている。

- (1) 社会福祉～生活保護，児童福祉，母子福祉，高齢者福祉，障害者福祉（身体障害者・知的障害者・精神障害者）など
- (2) 社会保険～国民健康保険，介護保険，年金など
- (3) 保健衛生～医療に係る施策，感染症その他の疾病の予防対策，健康増進対策など